

令和3年5月19日
四国電力送配電株式会社

電力需給状況改善のための融通電力の受電および電力需給見通しについて

当社は、四国エリアの電力需給状況を改善するため、本日、電力広域的運営推進機関に電力融通を依頼し、9時30分から12時の間、関西電力送配電株式会社から最大50万kWを受電するよう指示を受けました。

これは、四国エリアが梅雨前線の影響を大きく受け、天候が急激に悪化したことで、太陽光発電の出力見込みが想定を大幅に下回ったことや、需要が増加したことによるものです。

電力融通終了後の12時以降については、太陽光発電出力が想定を大幅に下回る可能性が低いことから、他エリアからの融通を受けずに使用率97%以下になると見込んでおります。

当社としましては、引き続き電力の安定供給に努めてまいります。

[参考] 電力需給状況改善のための融通受電後の四国エリアにおける電力需給見通し

	5月19日(水)
予想最大電力(10時~11時※)	349.9万kW
供給力(融通受電後)	363.6万kW
使用率(予備率)	96%(3.9%)

※使用率が最大となる時間帯

(注) 今後の電力需給状況については、[当社ホームページ](#)をご覧ください。

以上